

編集後記

●ボランティアで小学生のサッカーコーチをしていたころ、子どもたちが寄って来てくれるのは、無条件にうれしいものでした。低学年では、背中によじ登ってくる子、手や足にしがみついてくる子と、距離ゼロのふれあいになります。ちょっと離れたところで様子を見ている子もいますので、近づいていって、どんな距離を欲しているのか確かめます。中学年になると、ちょっとずつ距離が離れていきますが、愛着に課題を抱えている子は、べったりくっついてくることも。特集1では、子どもとの「適切な距離」を考えます。●面接相談と電話相談の両方を行っている人から、「私は電話相談のほうが得意なので、重要なことは電話で伝える」と聞き、驚いたことがあります。耳を澄まして相手の声を聴いていると、その人の余分な情報が背景に退き、相手の気持ちに集中できるということです。特集2は、電話を通した保護者とのかかわりの特集です。 (こ)

次号のお知らせ

特集1 先生の気を引こうとする子

問題行動を起こす子どもの中には「先生の気を引きたい」と思っている子もおり、かかわることで問題行動がエスカレートしてしまうことがあります。次号ではこうした子への対応を考えてみます。

特集2 「チーム学校」の実現に向けて

「なごや子ども応援委員会」の取り組み

教員が何でもこなしてきた学校を、専門家集団による「チーム学校」に変えるべきだと中教審が提言してから3年。先駆的实践として成果をあげている「なごや子ども応援委員会」の活動を紹介します。



学校教育相談

2018年 平成30年 10月号

定価 800円 (本体 741円)

2018年10月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



・7月に発行した『やさしくわかる! 愛着障害 理解を深め、支援の基本を押さえる』(米澤好史/著 2017年4月号から1年間の連載をベースに再編集)が好調な売れ行きです。一時期、品薄状態になっていましたが、第2版も出来上がり、また通常どおりご購入になれます。きっと、日々かかわる子どもたちの中に「愛着に課題を抱えている」と感じられる子が多いのだと思います。支援は一筋縄ではいかないと思いますが、本書を参考にさせていただけますと幸いです。

● 本誌の2018年4月号からの1年間の誌代は12,080円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。



● 文書ファイル配布

ページ下にこのマークが入っている☆詳しくは奥付を! 資料のファイル(一郎郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索